

# CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)近畿北部LC 新築工事	階数	地上4F
建設地	京都府井手町	構造	SRC造
用途地域	工業地域、準防火地域	平均居住人員	50人
地域区分	5地域	年間使用時間	2,080時間/年(想定値)
建物用途	事務所・工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年10月 予定	評価の実施日	2019年10月4日
敷地面積	10,297 m <sup>2</sup>	作成者	
建築面積	6,388 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	13,494 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE=1.1** ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆

標準計算: 建設 0% 設備・更新・解体 0% 運用 0% オンサイト 0% オフサイト 0%

①参照値: 100%  
②建築物の取組み: 84%  
③上記+②以外の: 84%  
④上記+: 84%

46 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安を示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.7**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.2

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.2

**LR のスコア = 3.4**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項	
総合	「京都府特定建築物再生エネルギー導入計画書」に準拠し、太陽光発電装置を採用している。
その他	
Q1 室内環境	・省エネルギー、24時間換気に考慮した計画を採用している。
Q2 サービス性能	・建築設備については、更新性や耐久性に配慮した計画としている。建築材料は耐用年数の高い材料を採用している。
Q3 室外環境(敷地内)	・「京都府地域温暖化対策条例に基づく建築物等の緑化推進制度」に準拠した計画とした。
LR1 エネルギー	・使用エネルギー量の削減のため、高効率機器、LED照明器具を採用している。
LR2 資源・マテリアル	・使用建材には、有害物質を含まない材料を使用している。
LR3 敷地外環境	・周囲の環境に合わせた配置計画と高さとした。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される